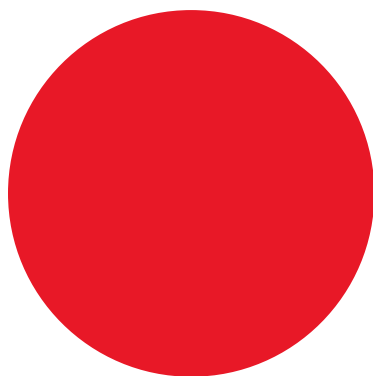


復興支援プログラム I・II



「がんばろう東日本！被災地に広げよう支援の輪」

「東日本復興支援 第8回日本褥瘡学会関東甲信越地方会学術集会では、実際に被災地にて医療支援に従事された経験をもつ先生方から、ご講演をいただく機会を得ました。過去の大震災からの教訓も含め、私たちは医療者として震災時にどのように対応すべきか、また被災地で必要とされる支援について、みなさんとともに考えましょう。」

復興支援プログラム I

2011年6月3日(金) 12:15～12:45 第2会場 (3F 303+304)

座長: 安部正敏先生(群馬大学大学院医学系研究科 皮膚科学)

「災害と褥瘡」

演者: 中川ひろみ先生 (公益法人日本看護協会看護研修学校
認定看護師教育課程 皮膚・排泄ケア学科)

復興支援プログラム II

2011年6月4日(土) 9:00～10:00 第2会場 (3F 303)

座長: 石川 治先生(群馬大学大学院医学系研究科 皮膚科学)

「被災地での医療支援 ～東北大学病院のWOC領域の現状～」

演者: 高橋真紀先生 (東北大学病院 看護部 WOCセンター)

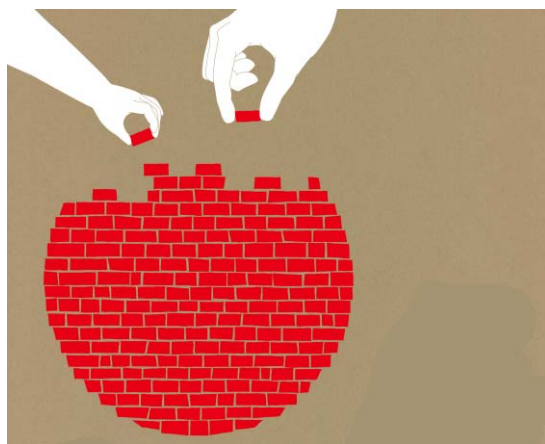
「災害医療の現状と見えている課題」

演者: 堀内義仁先生 (国立病院機構災害医療センター
災害対応システム研究室長・皮膚科)



共催: 日本褥瘡学会関東甲信越地方会 神奈川県支部

復興支援プログラムⅢ



「東日本復興支援 いま私たちにできること」

「2011年3月11日に発生した東日本大震災は甚大な被害を及ぼし、多くの方々が震災の犠牲者となりました。本学術集会では、参加者のみなさまとともに、犠牲者の方々に黙祷を捧げます。また東日本復興支援を表明します。本プログラムを通して、震災後の現状を会員のみなさまとともに認識し、「東日本復興支援 いま私たちにできること」を考える機会にしたいと思います。」

復興支援プログラムⅢ

2011年6月4日(土) 13:30～14:00 第1会場(1F メインホール)

司会: 佐武利彦(横浜市立大学附属市民総合医療センター 形成外科)
井口美奈枝(横浜市立大学附属市民総合医療センター 看護部)

1. 「追悼VTR」
2. 「黙祷」
3. 東日本復興支援宣言
安村和則先生 (横浜市立大学附属病院 形成外科)
4. 復興支援メッセージ
石川 治先生 (群馬大学大学院医学系研究科 皮膚科学)
袋 秀平先生 (ふくろ皮膚科クリニック)



共催: 日本褥瘡学会関東甲信越地方会 神奈川県支部